

## 議事要旨

### 第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会第3回総会

【日 時】 令和5年6月29日（木） 14：00～14：55

【場 所】 県庁舎新館14階大会議室

【出席者】 委員57名（委員総数77名）

【内 容】

（1）議 事

#### 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算（案）

▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、原案のとおり承認された。

#### 第2号議案 「大会テーマ」「めじろんコスチューム」「大会ロゴマーク」（案）

▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、原案のとおり承認された。

#### 第3号議案 第43回全国豊かな海づくり大会～おんせん県おおいた大会～ 大会計画骨子（案）

▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、原案のとおり承認された。主な意見等は以下のとおり。

【中根 隆文様（大分県漁業協同組合 代表理事組合長）】

- ▶ 昭和56年の第1回大会でも豊後水道において、勇壮な漁船パレードが大会を盛大に盛り上げた。
- ▶ 本大会においても、県漁協では別府湾周辺の組合員に呼びかけ、50隻ほどの漁船団パレードを行って海上歓迎行事を盛り上げたく、漁業者の元気と、心意気を示したい。

【山上 誠二様（大分県魚市場連合会 会長）】

- ▶ 大会の基本方針にあるように、大会を通じて、水産業の発展、水産物消費を盛りあげることが大変重要。
- ▶ その点を踏まえ、我々大分県魚市場連合会も、各地で水産物の消費拡大イベント等を実施していきたい。その中で、大会ロゴマークやコスチュームを使用し、大会のPRをしっかりと行い、消費者の方々に大会ロゴマークを認知していただこうと考えている。
- ▶ 私自身は、名刺等に入れてPRしていきたいので、みなさんも是非ロゴマークを名刺等に使ってPRしていただければよいと思う。

【堀井 伸一様（「美しき OITA」海と川・水辺の利用促進協議会 代理出席）】

- ▶ 「観光」の魅力に加えて「福祉」の視点を忘れてはいけない。別府に太陽の家があり、過去に現上皇様は4度ご訪問されている。ご視察先の案の一つに「太陽の家」を入れていただくよう提案したい。

【山守 巧様（特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会 代理出席）】

- ▶ 海づくり大会の1巡目は、漁業振興が中心だったが、2巡目の第43回大会では、理念や方針に「環境」の視点を入れていただいたことに感謝したい。全ての経済活動は環境なくしては成り立たず、これからも環境と共に生きていくということを訴えかけていけるとよいと思う。

#### 第4号議案 令和5年度事業計画及び収支予算（案）

- ▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、原案のとおり承認された。

#### その他、全体を通してのご意見

【足立 信也様（大分市長）】

- ▶ 第1回大会時から環境に対する考え方が変わってきており、森・川・海のつながりについては大きなテーマになっている。
- ▶ 豊かな海づくりという言葉には、このような森・川・海のつながりを含めた多くの意味が含まれており、そういった視点でPRしていくことも大事。
- ▶ 主要行事の開催市である本市としても、他の沿海市町村の思いも込めて、行事の中で伝えていきたい。